

心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和3年6月18日(金)

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.11

文責：松永 尚子

第1回研究授業を実施しました。

11日(金)の3時間目、本年度第1回目の研究授業を実施しました。本校の本年度の研究テーマは、「夢に向かって、自ら学び、考えを表現する子どもの育成～見方・考え方を働かせ、ICTを効果的に活用して、協働的な学びに向かう国語科授業の実践を通して～」です。今年度、すべての授業をする先生方が研究授業を行い、お互いに学び合って、子どもたちにとって力をつけるための授業改善を行おうという気持ちで校内研修に臨んでいます。

今回の研究授業の学級は6年生で、国語科

「本は友達 私と本『森へ』」の単元でした。授業では、教材の魅力について、200字の文章に表し、お互いに発表し合うことで、より魅力に迫ることができました。子どもたちは、「自然の中の力強い写真」や「倒れた木が新しい生命を育むこと」「熊のやさしさ」「星野さんのすごさ」など、それぞれが感じた魅力を様々に表現していました。単元の終末に行うブックトークも楽しみです。



授業研究会を実施しました。

11日(金)の放課後、授業研究会を実施しました。上に紹介しました6年生の国語の研究授業について、よかった点、課題・改善点について、先生方がそれぞれ付箋に書き、グループで出し合い、授業の振り返りと今後の授業に生かす点について話し合いました。6年生の子どもたちがしっかり書くことができていること、発表し合うことで、それぞれの学びが深まっていること、何より、学級みんなに伸びようという雰囲気があることなどが出されました。町学校教育専門指導員の寺田先生からも、「素晴らしい授業だった。これからの四小も楽しみだ」とお褒めの言葉をいただきました。6年生のみなさん、永杉先生、素敵な授業をありがとうございました。これからも頑張りましょう！



各学年でプール開き

14日(月)から、プール掃除を終えきれいになったプールで今年度はじめての水泳の授業を行いました。今年度の1番目は3年生でした。シャワーの水に「きゃー！冷たいっ」の声。そして、その後、ボディの確認をして、プールサイドに座り、体に水をかけ、少しずつ水に慣れてから、プールに入りました。プールの底にタッチをしたり、ボディでじゃんけんをしたりして、どんどん水に慣れていきました。一人一人の目標を決め、目標達成できるよう頑張ってもらっています。



6月の四小集会(5年、6年)

16日(水)にリモートで四小集会を実施しました。今回は5・6年生の発表です。

5年生は、国語「言葉をよりすぐって俳句を作ろう」の学習のときにそれぞれがつくった「俳句」を発表しました。また、「古典の世界」で学習した「竹取物語」「平家物語」「徒然草」の冒頭の部分を全員で暗唱しました。千年以上まえから長い年月読みつがれてきた古典の代表的な作品を、小学生のこの時期に暗唱するのは、人生にとって財産になると思います。皆の声がそろっていました。きっと、心も一つなんだなと思いつつ見ました。

6年生は、国語「言葉を選んで短歌を作ろう」の学習のときにそれぞれがつくった「短歌」を発表しました。その短歌は、江戸時代の歌人「橘曙覧(たちばなあけみ)がつくった「たのしみは 朝おきいでて 昨日まで 無かりし花の 咲ける見る時」の形になぞらえて作っていました。その次に、全員で「けん玉」を披露してくれました。「野球」や「大皿・中皿」など、難しい技にも挑戦していました。子どもたちの一生懸命な姿ってやっぱり素敵です！

